### 27 年国立大教員養成課程卒業者の就職状況

## 国立大教員養成課程の教員就職率、

# 前年並みの 60.5% (+0.1ポイント)

未就職率は前年比 **4**0. 4 ポイント良化の 7. 1%

進路情報研究センター ライセンスアカデミー/大学新聞社 28年2月

文部科学省は先ごろ、国立の教員養成大学・学部(教員養成課程)の平成27年3月卒業者の就職状況を発表した。それによると、国公私立の幼稚園、小・中・高等学校等への教員就職率は、前年比0.1ポイント増加の60.5%になっている。平成23年以降5年連続で60%台は維持しているが、大幅な良化にはなっていない。

### ■「教員養成大学・学部卒業者」の就職状況■

国立の教員養成大学・学部(教員養成課程、44 大学・学部)の平成27年3月卒業者は10,723人で、26年3月の卒業者数に比べ14人の増加。今回の発表は卒業者の27年9月末までの就職状況をまとめたものである。そのうち、6,486人(26年より21人の増加)が国公私立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小、中、高等、中等教育、特別支援学校の教員(養護教諭及び栄養教諭を含む)として就職した。また、教員就職者数は「団塊の世代」が定年を迎えた22年から6,000人台に乗り、23年からは6,500人弱となっている〈表1参照〉。

国立の教員養成大学・学部(教員養成課程)卒業者の教員就職率は、少子化による児童生徒数の減少等に伴い教員採用者数が減少したことから平成11年には32.0%まで低下したが、その後、教員採用者数の増加や教員養成大学・学部の入学定員減による卒業者数の減少などで、12年以降17年までは毎年上昇をたどり、17年から21年は56%台、22年は59.6%、23年から60%台と推移している。〈表1参照〉

卒業年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年
卒業者数	15,041人	14,606人	13,184人	11,713人	10,095人	9,885人	9,999人	10,131人
教員就職者数	5,070人	5,516人	5,935人	6,111人	5,606人	5,571人	5,616人	5,768人
(正規採用者数)	(1,803人)	(1,906人)	(2,301人)	(2,579人)	(2,606人)	(2,730人)	(2,979人)	(3,182人)
教員就職率	33.7%	37.8%	45.0%	52.2%	55.5%	56.4%	56.2%	56.9%

卒業年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年
卒業者数	10,359人	9,962人	10,524人	10,479人	10,503人	10,585人	10,709人	10723人
教員就職者数	5,869人	5,641人	6,274人	6,494人	6,466人	6,485人	6,465人	6,486人
(正規採用者数)	(3,206人)	(3,127人)	(3,507人)	(3,820人)	(3,726人)	(3,729人)	(3,813人)	(4,045人)
教員就職率	56.7%	56.6%	59.6%	62.0%	61.6%	61.3%	60.4%	60.5%

- ※ 教員就職者数は、正規採用者数と臨時的任用者数を合わせた数である。
- ※ 「臨時的任用」とは、臨時的に病休、産休、育児休業などの代替教員等として任用された者である。

### ≪教員就職者数はやや増加、未就職者数もやや増加≫

就職者の内訳を見てみよう。教員就職者は正規採用が 4,045 人(対前年+232 人)、産休等の代 替教員である臨時的任用が 2,441 人(対前年▲211 人)と合わせて対前年+21 人の増加。教員・ 保育士以外への就職者も 2,194 人(対前年+208 人)と増加した。しかし、保育士への就職者が 対前年▲9 人の 151 人と若干減少したため、就職者の総数は対前年+12 人に留まった。大学院等 への進学者が対前年▲53 人と減少したが、教員・保育士以外への就職者が対前年+208 人と増加 したため、未就職者は対前年▲153人と就職状況は良化した。〈表2参照〉

#### ■国立の教員養成大学・学部(教員養成課程)の平成27年3月卒業者の就職状況 〈表2〉

			就	職者						
-	Λ	教 員 就	職者		/II + 1	教員•保育	大学院等へ	<b>→</b> → \ π+\ →	卒業者	教員 就 職 率
区	分		正規採用	臨時的任用			の進学者	未就職者	(計)	
平成 27 年 3	3月卒業者	6,486 人	4,045 人	2,441 人	151 人	2,194 人	1,130 人	762 人	10,723 人	68.7%
平成 26 年 3	3月卒業者	6,465 人	3,813 人	2,652 人	160 人	1,986 人	1,183 人	915 人	10,709 人	69.0%
増	減	+21 人	+232 人	△211 人	△9 人	+208 人	△53 人	△153 人	+14 人	△0.3P

(注)

- 1. 各年の9月末までの状況を取りまとめたものである。
- 2. 「教員就職者」とは、国公私立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小、中、高等、中等教育、特別支援学校の教員(養護教諭及び栄養教諭を含む) として就職した者の数である。
- 3. 「臨時的任用」とは、臨時的に病休、産休、育児休業などの代替教員等として任用された者の数である。
- 4. 「保育士」とは、保育所及び認定こども園(幼保連携型を除く)への就職者の数である。
- 5. 上記の教員就職率は、卒業者数から大学院等への進学者と保育士への就職者を除いた数を母数とした場合の割合(%)である。

### ≪教員就職率トップは、兵庫教育大の83.1%≫

各大学別の教員就職率の高い順・低い順、大学院等進学率の高い順、教員・保育士以外への就 職率の高い順、未就職率の高い順をそれぞれ見てみた。

◆教員就職率の高い大学

◆卒業者数から大学院等への進学者

,	ㅗ	***	$\overline{}$	١.
<	ᆽ	<u>'7'</u>	26	>

〈大学名〉

② 福井

③ 山梨

④ 岐阜

⑤ 熊本

1	和歌山	75.5%
2	高知	73.5%
(3)	金沢	73.0%

④ 上越教育 72.0%

⑤ 鳴門教育 71.9%

① 鳴門教育 19.3%

保育士への就職者を除いた場合の 教員就職率が高い大学

〈大学名〉

(1) 鳴門教育 89.1% 2 兵庫教育 85.9% (3) 84.9% 上越教育

4 和歌山 83.2% ⑤ 金沢 81.0% ◆教員就職率の低い大学

#### 〈大学名〉

37.9% ① 岩手 ② 鹿児島 42.2% ③ 山梨 44.2% ④ 宮城教育 48.1% ⑤ 埼玉 51.0%

#### ◆大学院等進学率の高い大学 ◆教員・保育士以外への就職率

18.6%

18.3%

17.2%

17.0%

## の高い大学

#### 〈大学名〉

41.0% ① 岩手 ② 横浜国立 33.3% ③ 鹿児島 32.6% 28.2% ④ 北海道教育 (5)静岡 27.8%

#### ◆その他未就職率の低い大学

#### 〈大学名〉

① 兵庫教育 1.2% ② 群馬 2.3% ③ 和歌山 2.6% **(4)** 三重 2.7% ⑤ 島根 3.2%

教員就職率の 26 年比をみると、広島大+10.4 ポイント、島根大+9.2 ポイント、宮崎大+8.9 ポイント、群馬大+6.8 ポイント、長崎大+6.5 ポイント、和歌山大+6.0 ポイントが 6 ポイント 以上のアップとなっている。逆に、宮城教育大 $\triangle$ 10.4 ポイント、山梨大 $\triangle$ 10.4 ポイント、福井大 $\triangle$ 8.2 ポイント、鳴門教育大 $\triangle$ 7.2 ポイントが 6 ポイント以上のダウンとなっている。

なお、教員就職者数の最も多いのは愛知教育大(487人)で、次いで北海道教育大(434人)、 東京学芸大(433人)、大阪教育大(385人)、福岡教育大(304人)となっている。(表3参照)

教員就職状況は、各都道府県・指定都市教育委員会等によって採用者数や採用方針等が異なっており、必ずしも教員就職率が各大学の教員養成教育や学生の質を表すものではない。

教員の資質の問題、教職大学院の開設、教員免許更新制、保護者との対応等、教員を取り巻く厳しい環境変化への対応を危惧し、公務員や民間企業など、教員以外への就職者が増加傾向にある。一方、教員採用の大幅な増加が今後も続くと推測される大都市圏の小・中学校と異なり、地方では児童・生徒数の減少から大幅な改善は望めないようだ。教員就職率でも地域格差による"二極化現象"は起きているのだろう。

団塊世代以降の定年退職者がまだ多いとはいえ、地域格差による教員就職率の"二極化現象" は今後も続くだろう。

※ なお、発表の詳細については、文部科学省のホームページ中の「報道発表⇒平成27年1月⇒ 2016年1月29日」を参照されたい。

■平成27年3月卒業者大学別就職状況[教員養成課程](前年との比較)

<表3>

■十八 4	2/年3月华耒有人字別別職状况 [教員養成誄程]					不在了	(削牛とり	ノレー 千又 /	<衣3>							
大学名	卒業者 (A	.)	正規採		臨時的((	C)	合[ (D)=(l	B+C)	平成27 年 教職 (正規+ 臨時) (D/A)	平成26年教員就職率(正規十二時)	保育士への就職率	大学院等 進学率	平成27年 教員就職率 (正規十臨 時) (進学者·保 育士除()	平成26年 教員就職率 (正規十臨 時) (進学者·保 育士除()	教員・保育士 以外への 就職率	その他未就職率
北海道教育	741	(721)	178	(182)	256	(245)	434	(427)	58.6%	59.2%	0.0% ( 0.0%)	8.9% (9.3%)	64.3%	65.3%	28.2% (21.5%)	4.3% (10.0%)
弘前	153	(158)	50	(51)	42	(48)	92	(99)	60.1%	62.7%	0.0% ( 0.6%)	7.2% (6.3%)	64.8%	67.3%	25.5% (24.7%)	7.2% (5.7%)
岩手	161	(163)	44	(45)	17	(16)	61	(61)	37.9%	37.4%	0.0% ( 0.0%)	9.9% (13.5%)	42.1%	43.3%	41.0% (33.1%)	11.2% (16.0%)
宮城教育	347	(359)	126	(128)	41	(82)	167	(210)	48.1%	58.5%	3.2% (2.2%)	9.8% (10.3%)	55.3%	66.9%	25.6% (22.6%)	13.3% (6.4%)
秋田	98	(105)	36	(28)	21	(34)	57	(62)	58.2%	59.0%	5.1% (6.7%)	10.2% (5.7%)	68.7%	67.4%	19.4% (21.0%)	7.1% (7.6%)
茨城	244	(255)	110	(98)	44	(57)	154	(155)	63.1%	60.8%	0.0% ( 0.0%)	14.8% (13.3%)	74.0%	70.1%	17.6% (15.7%)	4.5% (10.2%)
宇都宮	143	(150)	68	(58)	28	(49)	96	(107)	67.1%	71.3%	1.4% ( 0.7%)	7.0% (6.7%)	73.3%	77.0%	17.5% (16.7%)	7.0% (4.7%)
群馬	219	(226)	100	(84)	42	(47)	142	(131)	64.8%	58.0%	0.0% ( 0.0%)	13.7% (12.8%)	75.1%	66.5%	19.2% (18.6%)	2.3% (10.6%)
埼玉	467	(486)	156	(174)	82	(69)	238	(243)	51.0%	50.0%	3.4% (2.5%)	9.2% (13.8%)	58.3%	59.7%	27.0% (20.0%)	9.4% (13.8%)
千葉	430	(408)	165	(172)	81	(73)	246	(245)	57.2%	60.0%	1.4% (2.2%)	11.9% (9.3%)	66.0%	67.9%	23.0% (22.1%)	6.5% (6.4%)
東京学芸	760	(739)	240	(213)	193	(221)	433	(434)	57.0%	58.7%	1.3% (1.4%)	14.6% (13.4%)	67.8%	68.9%	16.7% (15.2%)	10.4% (11.4%)
横浜国立	228	(222)	90	(87)	30	(31)	120	(118)	52.6%	53.2%	0.0% ( 0.0%)	8.3% (13.1%)	57.4%	61.1%	33.3% (28.8%)	5.7% (5.0%)
新潟	215	(224)	90	(82)	36	(53)	126	(135)	58.6%	60.3%	0.0% ( 0.0%)	11.6% (9.8%)	66.3%	66.8%	24.2% (20.5%)	5.6% (9.4%)
上越教育	164	(168)	64	(64)	54	(50)	118	(114)	72.0%	67.9%	7.9% (6.0%)	7.3% (10.1%)	84.9%	80.9%	8.5% (11.3%)	4.3% (4.8%)
金沢	111	(99)	61	(62)	20	(13)	81	(75)	73.0%	75.8%	0.0% (4.0%)	9.9% (5.1%)	81.0%	83.3%	11.7% (9.1%)	5.4% (6.1%)
福井	102	(98)	17	(10)	35	(48)	52	(58)	51.0%	59.2%	1.0% (1.0%)	18.6% (23.5%)	63.4%	78.4%	21.6% (15.3%)	7.8% (1.0%)
山梨	104	(108)	26	(36)	20	(23)	46	(59)	44.2%	54.6%	5.8% ( 0.9%)	18.3% (15.7%)	58.2%	65.6%	21.2% (22.2%)	10.6% (6.5%)
信州	233	(235)	89	(101)	63	(48)	152	(149)	65.2%	63.4%	0.4% ( 0.4%)	10.7% (10.2%)	73.4%	71.0%	13.7% (16.6%)	9.9% (9.4%)
岐阜	250	(228)	97	(96)	44	(43)	141	(139)	56.4%	61.0%	0.0% ( 0.0%)	17.2% (13.2%)	68.1%	70.2%	21.6% (22.8%)	4.8% (3.1%)
静岡	302	(301)	118	(93)	61	(75)	179	(168)	59.3%	55.8%	1.0% (1.7%)	8.3% (10.3%)	65.3%	63.4%	27.8% (23.6%)	3.6% (8.6%)
愛知教育	708	(683)	321	(299)	166	(189)	487	(488)	68.8%	71.4%	0.3% (1.2%)	7.3% (7.2%)	74.5%	78.0%	20.2% (13.5%)	3.4% (6.7%)
三重	148	(149)	64	(56)	35	(44)	99	(100)	66.9%	67.1%	2.7% (1.3%)	9.5% (8.7%)	76.2%	74.6%	18.2% (17.4%)	2.7% (5.4%)
滋賀	181	(180)	89	(73)	27	(43)	116	(116)	64.1%	64.4%	2.2% (4.4%)	5.0% (6.7%)	69.0%	72.5%	21.5% (17.8%)	7.2% (6.7%)
京都教育	300	(316)	104	(85)	66	(79)	170	(164)	56.7%	51.9%	2.0% (2.2%)	10.7% (16.8%)	64.9%	64.1%	24.0% (22.8%)	6.7% (6.3%)
大阪教育	571	(559)	265	(251)	120	(116)	385	(367)	67.4%	65.7%	0.7% ( 0.4%)	7.9% (10.4%)	73.8%	73.5%	13.1% (14.3%)	10.9% (9.3%)
兵庫教育	166	(164)	71	(80)	45	(36)	116	(116)	69.9%	70.7%	5.4% (6.1%)	13.3% (13.4%)	85.9%	87.9%	10.2% (7.3%)	1.2% (2.4%)
奈良教育	191	(174)	88	(82)	39	(27)	127	(109)	66.5%	62.6%	2.1% (2.9%)	10.5% (14.4%)	76.0%	75.7%	14.7% (14.4%)	6.3% (5.7%)
和歌山	151	(128)	52	(41)	62	(48)	114	(89)	75.5%	69.5%	0.0% (0.0%)	9.3% (14.1%)	83.2%	80.9%	12.6% (10.2%)	2.6% (6.3%)
島根	155	(166)	47	(38)	54	(55)	101	(93)	65.2%	56.0%	0.0% ( 0.6%)	5.8% (17.5%)	69.2%	68.4%	25.8% (19.9%)	3.2% (6.0%)
岡山	272	(270)	123	(116)	46	(60)	169	(176)	62.1%	65.2%	4.0% (2.6%)	11.0% (12.6%)	73.2%	76.9%	18.8% (14.8%)	4.0% (4.8%)
広島	183	(180)	113	(95)	17	(14)	130	(109)	71.0%	60.6%	0.5% (0.0%)	11.5% (12.2%)	80.7%	69.0%	10.4% (12.2%)	6.6% (15.0%)
山口	134	(144)		(61)		(33)	84	(94)				12.7% (6.3%)			17.2% (17.4%)	
<u></u> 鳴門教育	114	(110)		(44)	30	(43)	82	(87)								3.5% (3.6%)
香川	131	(141)	_	(57)	22	(31)	86	(88)	65.6%		3.8% (5.7%)	7.6% (11.3%)	74.1%		19.1% (14.9%)	3.8% (5.7%)
<del></del> 愛媛	130	(135)		(63)	25	(25)	82	(88)							17.7% (16.3%)	8.5% (3.0%)
高知	98	(105)		(40)	29	(33)	72	(73)			0.0% (0.0%)	6.1% (7.6%)	78.3%		15.3% (14.3%)	5.1% (8.6%)
福岡教育	478	(485)		(168)	144	(148)	304	(316)			0.4% (1.0%)	9.2% (8.7%)			13.6% (13.8%)	13.2% (11.3%)
佐賀	88	(95)	_	(30)	24	(24)	51	(54)			2.3% (0.0%)	8.0% (16.8%)			26.1% (15.8%)	5.7% (10.5%)
長崎	235	(245)		(83)	46	(45)	138	(128)				7.2% (6.1%)			20.9% (24.5%)	6.0% (10.6%)
熊本	235	(238)		(64)	68	(73)	137	(137)					70.6%		19.6% (22.7%)	4.7% (7.1%)
大分	108	(105)	_	(35)	27	(26)	66	(61)		-	0.9% (0.0%)		72.5%		16.7% (21.9%)	6.5% (2.9%)
<u> </u>	152	(157)		(30)	42	(49)	90	(79)			0.0% (1.0%)		67.2%		16.4% (23.6%)	12.5% (12.1%)
<del></del> 鹿児島	230	(234)	_	(44)		(51)	97	(95)				9.1% (7.7%)	46.4%		32.6% (34.2%)	16.1% (17.5%)
<del>此九岛</del> 琉球	92	(93)		(14)		(35)		(49)							19.6% (20.4%)	13.0% (15.1%)
計	10,723		_									10.5% (11.0%)			20.5% (18.5%)	7.1% (8.5%)
												日現在)の数であ		00.07	20.070 (10.070)	1.170 (0.070)
												ロ先任/V/妖 (&) 昌(養謹粉論及び		・ナ、ハル ア共用	妣」と本た七十	

<sup>(</sup>注2)「教員就職者」は、国公私立の幼稚園、幼保連携型認定こども園、小、中、高等、中等教育、特別支援学校の教員(養護教諭及び栄養教諭を含む)として就職した者を指す。

<sup>(</sup>注3)「臨時的任用」は、臨時的に病休、産休、育児休業などの代替教員等として任用された者を指す。

<sup>(</sup>注4)保育士とは、保育所および認定こども園(幼保連携型を除く)への就職者である。

<sup>(</sup>注5)「平成27年教員就職率(進学者・保育士除く)」は、卒業者数から大学院等への進学者と保育士への就職者を除いた数を母数とした場合の教員就職率(%)である。

<sup>※</sup>パーセントの表記は、小数第2位を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合もある。